

みずほCustomer Desk Report 2021/02/18 号(As of 2021/02/17)

市場營業部 為替營業第二子一ム

【昨日の市況概要】

【昨日の市況概要】				公示仲値	106.17
	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	106.12	1.2088	128.27	1.3885	0.7736
SYD-NY High	106.22	1.2104	128.45	1.3919	0.7772
SYD-NY Low	105.78	1.2024	127.32	1.3830	0.7725
NY 5:00 PM	105.86	1.2040	127.47	1.3865	0.7751

NY DOW	31,613.02	90.27	日本2年債	-0.1200	1.00bp
NASDAQ	13,965.50	▲ 82.00	日本10年債	0.1000	2.00bp
S&P	3,931.33	▲ 1.26	米国2年債	0.1079	▲ 1.41bp
日経平均	30,292.19	▲ 175.56	米国5年債	0.5528	▲ 1.84bp
TOPIX	1,961.49	▲ 3.59	米国10年債	1.2813	▲ 2.86bp
シゴ日経先物	30,350.00	▲ 65.00	独10年債	-0.3655	▲ 1.55bp
ロンドンFT	6,710.90	▲ 37.96	英10年債	0.5710	▲ 5.05bp
DAX	13,909.27	▲ 155.33	豪10年債	1.4000	7.20bp
ハンセン指数	31,084.94	338.28	USDJPY 1M Vol	5.85	▲ 0.05%
上海総合	-	-	USDJPY 3M Vol	6.18	▲ 0.10%
NY金	1,772.80	▲ 26.20	USDJPY 6M Vol	6.44	▲ 0.06%
WTI	61.14	1.09	USDJPY 1M 25RR	-0.15	Yen Call Over
CRB指数	188.68	1.01	EURJPY 3M Vol	6.50	0.03%
ドルインデックス	90.95	0.44	EURJPY 6M Vol	6.83	0.04%

アジア	東京時間のドル円は106.12レベルでオープン。午前の取引で一時ほぼ半年ぶりの高値となる106.18を切りましたが、本邦勢の実需による売りフローやアジア株の軟調な推移を横目にクロス円でも円高が進み、ドル円も105.84まで下落。その後はやや値を戻して105.95レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、105.95レベルでオープン。米長期金利が高止まる中で昨日からのドル高が続いた。ただ取引レンジは105.87-106.09と106.00を挟んだ限定的な動きで結局106.01レベルでNYに渡った。一方でユーロは一本調子で弱含みユーロ円もそれに連れたがドル円への影響は限定的だった。(ロンドン・トゥルー 00531 444 179 神田)
ニューヨーク	海外市場のドル円は106.00を挟んだレンジでもみ合い。米金利の上昇を跳め、一時106.18まで上昇する場面もあったが、アジア株の軟調推移が重しとなり、その後は105.84まで売り戻される。早朝に買い戻し優勢なり、小幅上昇後、106.01レベルでNYオープン。朝方は1月分の米PIや小売売上高が予想を上回り、結果に買いで反応したことから一時106.21をつけるが、その後は米金利の反落やナスダック総合株価指数の下げ幅拡大が重しとなり、105.78まで反落。しかし、欧州通貨に対するドル買いが継続的にみられる中、この水準で下り詰る。午後は105.80で小動き。14時にFOMC議事録が公表され、現行の金融政策が当面継続するとの見方が改めて示されるも、特段サプライズが見当たらなかったことから市場の反応は限定的だった。終盤も方向感無く推移し、結局、105.86レベルでクロス。一方、海外市場のユーロドルは1.21台でスタートするも、米長期金利が約1年ぶりの高水準を維持していることがドル買い圧力となり、1.20台半ばまでじりじりと下落し、1.2064レベルでNYオープン。朝方は発表された米経済指標が予想を上回ったことからドル買いが先行。ユーロドルはじり安推移が継続し、一時1.2024まで下落。ユーロ円やユーロポンドも下落していたことから、ドル買い一巡後も戻りは鈍く、その後は1.2040付近で小動き。午後は手掛かり材料難で方向感無く推移し、結局、1.2040レベルでクロス。

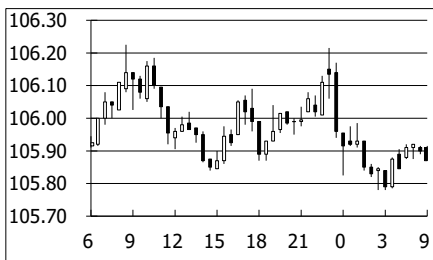
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
2月17日	16:00	英 CPI(前月比/前年比)	1月 -0.2%/0.7%	-0.4%/0.6%
	22:30	米 PPI(前月比/前年比)	1月 1.3%/1.7%	0.4%/0.9%
	22:30	米 小売売上高速報(前月比)	1月 5.3%	1.1%
	23:15	米 鉱工業生産(前月比)	1月 0.9%	0.4%

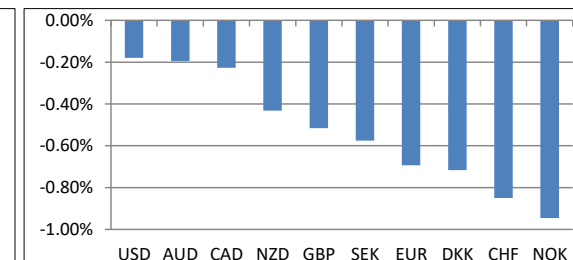
【本日の予定】

Date	Time	Event		予想	前回
2月18日	22:30	米 新規失業保険申請件数	13-Feb	770k	793k
	22:30	米 フィデリアル連銀景況	2月	20.0	26.5
2月19日	00:00	欧 消費者信頼感	2月	-15.0	-15.5

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	105.50-106.50	1.2000-1.2100	127.00-128.00

【マーケット・インプレッション】

ドル円は東京時間朝方に106.22まで上昇。年初来高値105.76(2/5)を抜け、昨年10月高値の106.10(10/7)も突破。ただし、106円台で売りたいフローも見られる中で、この水準は定着せず。海外時間には、米国より1月小売売上高が発表され予想比良好な結果に再度高値トライするも日通し高値の106.22は抜けられずに106.21までの上昇にとどまると一転105.78まで下落した。

本日は再度106円台トライとなるか、また、昨日高値106.22を明確に抜けてくるか注目。

上を抜けて106円台半ばまで値を伸ばすか、もしくは上値伸ばせず200日移動平均線のある105.50付近までの下落かといった目線で考えていきたい。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることがあります。投資に関する最終決定は、お客様自身の判断でされるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はすべて銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当:小野崎・鈴木 TEL:03-3242-7070 FAX:03-3211-5825 LDN 00531-444-179 NY 00531-113-682

■今週のドル/円 見通し

田中	竹内	筒井	加藤	甲斐	牛島	山岸	田坂	尾身	上野	山口		
ベア	ベア	ブル	ブル	ベア	ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア		
小野崎	玉井	原田	大庭	上遠野	松本	逸見	大谷	小林	木村	鈴木	ブル	ベア
ブル	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	ブル	ベア	ベア	ベア	7	15